

## プラスチック問題解決のためのキャッチフレーズ、アイデア募集

### ① キャッチフレーズの募集について

県民や観光客等に広く受け入れられる沖縄らしいキャッチフレーズを一般公募する。公募方法を令和4年度の第1回会議内で検討後、公募を開始する。決定したキャッチフレーズは、「プラスチック問題に関する提言」の副題とするほか、後述するキャッチフレーズの周知やプラスチック問題の啓発を目的としたイベントで活用する。

表1 キャッチフレーズ一般公募方法(案)

対象	誰でも応募可能 (年齢、プロ、アマ、企業等は不問。沖縄を好きな人すべてが参加可能。)
応募手法	インターネットからの応募 (QRコードを活用する) ※応募フォーム (Google フォーム) による入力を想定
募集期間	第1回会議終了後に実施
周知方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“公募ガイドオンライン”への投稿</li> <li>・新聞の副読紙への投稿、県HPや県公式SNSでの周知</li> <li>・海浜清掃活動団体などのボランティア、NPO法人、学校に対して、メールやフェイスブックなどで直接周知する。</li> </ul>
表彰など	環境フェア2022において表彰、最優秀賞に賞金2万円贈呈を想定。

### ② プラスチック問題への取組に関するアイデア募集について

県民や企業等でプラスチック問題やその対策に取り組むため、プラスチック問題への取組に関するアイデアの公募を行う。公募方法を令和4年度の第1回会議内で検討後、公募を開始する。応募フォームにアクセスするまでの過程では、プラスチック削減取組の例を示し、アイデア思案前の話題提供かつ、プラスチック問題への意識づけの契機とする。

表2 プラスチック問題への取組に関するアイデアの公募方法(案)

調査対象	誰でも応募可能 (表1と同様)
応募手法	インターネットからの応募 ※応募フォームによる入力を想定
募集期間	第1回会議終了後に実施
周知方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“公募ガイドオンライン”への投稿</li> <li>・新聞の副読紙への投稿、県HPや県公式SNSでの周知</li> <li>・海浜清掃活動団体などのボランティア、NPO法人、学校に対して、メールやフェイスブックなどで直接周知する。</li> </ul>
表彰など	審査は行わず、万国津梁会議での議論及び県政の参考とする。

## プラスチック問題解決に向けたキャッチフレーズ及びアイデア募集要項（案）

### 1. 目的

沖縄県では、プラスチック問題の解決に向けて、「プラスチック問題に関する万国津梁会議」を設置しました。この会議では、問題解決へ向けた知事への提言を作成しており、提言のタイトルには、印象的で効果的な「キャッチフレーズ」を必要としています。

この「キャッチフレーズ」を、県民全体でプラスチック問題を考え、行動するきっかけとするため、皆様から広く募集します。採用したキャッチフレーズは、広報活動等に広く活用することを検討しています。

また、プラスチック問題を解決するための「アイデア」も広く募集します。応募いただいたアイデアは、プラスチック問題に関する万国津梁会議での議論及び今後県においてプラスチック対策に取り組む際の参考とします。

キャッチフレーズとアイデア、両方に応募可能です。多くの皆様のご応募お待ちしております。

### 沖縄県のプラスチック問題について

海岸に漂着するプラスチックごみは、沖縄の豊かな自然や美しい景色を変えてしまい、観光や漁業にとっても、大きなマイナス要因となっています。

また、プラスチックごみの処理やリサイクルを行うとき、その輸送コストや、リサイクル工場の不足が課題となっています。



漂着するプラスチックごみ



プラごみを被るヤドカリ

### プラスチック問題の解決に向けて

使い捨てプラスチック製品の利用を控えることや、マイバック等の利用、プラスチックの正しい分別、リサイクルへの協力が必要です。また、ビーチクリーンや河川清掃活動への参加も大切です。

万国津梁会議 知事への中間報告  
詳しくはこちらからアクセス⇒



## 2. 募集作品

部門：キャッチフレーズ

部門：アイデア

## 3. キャッチフレーズのイメージ

- ・プラスチック問題解決や資源循環をイメージさせるもの。
- ・使用可能文字は、ひらがな、カタカナ、漢字、アルファベットとする。
- ・人の心を惹きつけ、覚えやすさを重視するもの。
- ・20文字以内

※キャッチフレーズは自ら考えたもので、未発表のものに限る。

※沖縄県での取組を象徴するような、沖縄らしさ（方言、色合い、文化等）が取り入れられていることが望ましい。

※参考：環境省プラスチック資源循環キャッチフレーズ「えらんで・減らして・リサイクル」

## 4. アイディアのイメージ

- ・プラスチック問題解決や資源循環に関するアイデアであること。
- ・字数制限：なし。（ただし、応募フォームの上限入力文字数までとします）

※アイデアは自ら考えたもので、未発表のものに限る。

## 5. 応募資格

どなたでもご応募できます。（年齢、プロ、アマ、企業等は問いません。）

## 6. 応募方法

- ・応募フォームより必要事項をご入力ください。
- ・1人で何点でも応募可能。
- ・作品の趣旨（込めた思い等）を記載すること。

## 7. 募集期間

令和4年7月1日（金）～令和4年8月1日（月）必着

## 8. 選考

キャッチフレーズは、令和4年9月頃（予定）にキャッチフレーズ審査委員会において厳正に審査し、最優秀賞を決定します。

最優秀賞に決定した応募者へ審査結果を通知いたします。受賞者以外の方にはご連絡しませんので、ご了承ください。

なお、アイデア作品につきましては、プラスチック問題に関する万国津梁会議での議論及び県政の参考とします。

## 9. 副賞

キャッチフレーズ 最優秀賞 1点：賞金 2万円

※高校生以下の方が受賞した場合は、図書カード（賞金分）となります。また、賞品の受け取りには保護者の同意が必要です。

## 10. 選考結果発表

県 HP で発表

※最優秀賞の方には表彰状を贈呈し、県 HP に氏名を明示します。

## 11. 留意事項

- ・応募にかかる費用は応募者の負担とし、また応募作品は返却いたしません。
- ・応募作品は、自作、未発表のもので、第三者の著作権や商標権等の権利を侵害しないものとします。選考結果を発表するまで、提出したデザイン案を他者に公表しないでください。
- ・応募作品の全著作権、商標権その他一切の権利は沖縄県に帰属します。
- ・応募をもって、本募集要項に同意いただいたものとみなします。

## 12. 個人情報に関する事項

応募者の個人情報は、応募作品の選考、結果通知、作品の発表、表彰授与のために使用し、これ以外の目的には使用しません。

## 13. 主催

プラスチック問題に関する万国津梁会議  
(事務局：沖縄県環境部環境整備課)

## 14. 問い合わせ先

一般財団法人沖縄県環境科学センター

Tel : 098-875-5208

E-mail: メーリングリスト作成中@okikanka.or.jp

## プラスチック問題解決に向けたキャッチフレーズ審査要綱（案）

### 1 目的

この要綱は、「プラスチック問題に関する万国津梁会議」において使用することを目的とした県内のプラスチック問題解決に向けたキャッチフレーズの審査に関して必要な事項を定める。

### 2 審査委員会の設置

プラスチック問題解決に向けたキャッチフレーズ（以下「キャッチフレーズ」という。）に係る応募作品を審査するため、プラスチック問題解決に向けたキャッチフレーズ審査委員会（以下「審査委員会」という。）を設置する。

### 3 審査委員会の組織及び運営

審査委員会の組織及び運営については、次のとおりとする。

(1) 委員は次に掲げるものとする。

「プラスチック問題に関する万国津梁会議」委員（7名）

環境部環境整備課長

環境部環境再生課長

(2) 審査委員会に委員長を置く。

(3) 委員長は「プラスチック問題に関する万国津梁会議」委員長とする。

(4) 委員長は、審査委員会を総括する。

(5) 応募作品と特別の利害関係を有する委員は、その審査の協議に加わることができない。

(6) 審査委員会の庶務を行うため、事務局を沖縄県環境部環境整備課（以下「環境整備課」）に設置する。

### 4 審査方法

応募作品のうち、募集要項に定める要件について環境整備課で内容確認し、要件を満たした作品について、次のとおり審査を行う。

(1) 一次審査

事務局において一次審査を行い、「5 審査基準及び評価点数」に基づき審査・評価を実施し優れた作品として30点程度を選定する。

(2) 二次審査

二次審査は審査委員会において行う。各審査委員は、一次審査により選定された応募作品（30点程度）を対象に、「5 審査基準及び評価点数」に基づき審査・評価を実施する。集計の結果、評価点数の合計値が最高となった作品を最優秀賞とする。評価点数の合計値が最高となった作品が複数あった場合、審査委員による決選投票を行う。なお、投票は各審査委員に1票ずつとし、最も票数の多い作品が決定するまで繰り返すものとする。

## 5 審査基準及び評価点数

審査の基準及び評価点数は、表1の審査基準表によるものとする。

表1 審査基準

審査項目	基準	点数		配分
メッセージ性	プラスチック問題及びプラスチック削減をわかりやすく簡素に表しているか。	優れている	30点	30点
		普通	15点	
		不足	0点	
印象力	印象的で覚えやすいものであるか。	優れている	30点	30点
		普通	15点	
		不足	0点	
独創性	沖縄らしさを感じられるフレーズであるか。	優れている	20点	20点
		普通	10点	
		不足	0点	
汎用性	多くの県民や多様な業界へ訴求するものであるか。	優れている	20点	20点
		普通	10点	
		不足	0点	

## 6 知事への報告

上記4及び5に基づく選定結果を知事に報告する。報告は、事務局にて行う。

## 7 表彰

審査委員会において決定したキャッチフレーズは、環境フェア2022において表彰状及び副賞を贈呈する。